

2003年第3週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
ーインフルエンザー
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

感染症豆知識

- B C G

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



(全数情報)

- ・細菌性赤痢が4件報告された。すべてソネ菌(推定感染地:インドネシア、ペルー、国内)である。国内例は34歳男性で、最近渡航歴はなく、感染原因は不明である。
- ・アメーバ赤痢が2件報告された。推定感染地は国内1件、不明1件で、感染経路は不明である。
- ・急性ウイルス性肝炎が1件報告された。A型(経口感染)で、推定感染地は国内である。
- ・HIV感染症が8件報告された。すべて無症候性キャリアで、推定感染経路は同性間性的接触6件、静注薬物使用1件、不明1件である。
- ・デング熱が1件報告された。推定感染地はフィリピンである。
- ・梅毒が1件報告された。無症候梅毒で、推定感染経路は異性間性的接触である。
- ・レジオネラ症が1件報告された。台湾行きの旅客船での感染が推定されている。

-
- ・48週にツツガムシ病3件(届出が0件から3件に変更)、49週にツツガムシ病1件(届出が0件から1件に変更)、51週にツツガムシ病1件(届出が0件から1件に変更)、52週に急性ウイルス性肝炎1件(B型:届出が1件から2件に変更)、1週にパラチフス1件(届出が0件から1件に変更)追加報告された。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点情報)

- ・インフルエンザが引き続き増加している。

(病原体情報)

- ・積極的疫学調査で搬入された麻疹患者1名の咽頭ぬぐい液より、PCR法により麻疹ウイルスが検出され、遺伝子解析の結果H1型と同定された。(昨年10月~12月に小中学校で大規模な集団発生があった区とは別の地域)
- ・定点から搬入された17名の検体からA香港型インフルエンザウイルスの遺伝子が、1名の検体からB型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出された。
- ・6件の集団発生(学級閉鎖)で患者のうがい液からA香港型インフルエンザウイルスの遺伝子が、2件の集団発生(学級閉鎖)で患者のうがい液からB型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出された。上記以外の1件の集団発生(学級閉鎖)で患者のうがい液から、A香港型及びB型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出された。
- ・胃腸炎集団発生の15例において、患者69名からNV(SRSV)が検出された。
- ・感染性胃腸炎2名のふん便よりPCR法によりアデノウイルスの遺伝子が検出され、そのうち1名からはPCR法によりNV(SRSV)の遺伝子も検出された。
- ・梅毒特異抗体が85検体中6件、クラミジア・トラコマチス特異抗体が33検体中7件、クラミジア・トラコマチスの遺伝子が7検体中4件検出された。
- ・菌株で搬入されたA群溶血性レンサ球菌株のT型は11型であった。
- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎患者1名のふん便よりカンピロバクターが、感染性胃腸炎患者1名のふん便よりNV(SRSV)が検出された。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

練馬区

- ・インフルエンザ3歳男子、5歳男子は兄弟で、11月～12月にワクチン2回接種している。
- ・7歳男子がインフルエンザB、あとはほとんどAです。
- ・インフルエンザが、20歳～39歳の間に集中している。

台東

- ・インフルエンザ、14歳女・10歳男はA+。11歳男・11歳女・18歳女はB+。

豊島区

- ・2歳水痘の男子は予防接種を受けています。

中野区

- ・インフルエンザ(検査陽性)の人が出ると続いて家族が罹患す。

世田谷

- ・近くの小学校3年1組で先生以下14名インフルエンザ発病欠席で学級閉鎖。
- ・3歳麻疹の子は平成12年7月ワクチン接種済み。軽症。症状は中学生の麻疹症例と殆ど同様であった。
インフルエンザの症例は全て簡易キットでウイルス陽性。型は不明。
急な発熱の患者を検査の結果、約60%が簡易キットで陽性であった。
- ・4歳男、39歳男、2歳女、9歳女、11歳女はA型、6歳男、8歳男はB型。

多摩立川

- ・インフルエンザ、保育園児はB型、成人はA型陽性でした。
- ・インフルエンザはA型です。

多摩東村山

- ・母と子供一人発熱(高熱)。母はインフルエンザB+ (ラピッドテストF luA Bにて)なので、子供もインフルエンザと考えた。
- ・インフルエンザ47例中31例がA型、4例がB型(キャピリアF luA・Bにて確定診断)、12例が臨床診断です。

全数届出患者数一覧表 2003年 3週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		52週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ-ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ							
	細菌性赤痢	1		3	4	7	6	28
	腸チフス							
	パラチフス		1			1		1
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症		1			1	2	18
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	4			2	2	7	13
	エキノкокクス症							
	黄熱							
	オウム病							1
	回帰熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	1		4	1	5	6	25
	Q熱							1
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1					1	7
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	6
	後天性免疫不全症候群			5	8	13	7	17
	コクシジオイデス症							
	ジアルジア症							
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎							1
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病						3	11
	デング熱			1	1	2		1
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒	2			1	1	3	8
	破傷風							1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1						
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
マラリア	1					2	5	
ライム病								
レジオネラ症				1	1	2	4	
ウエストナイル熱								

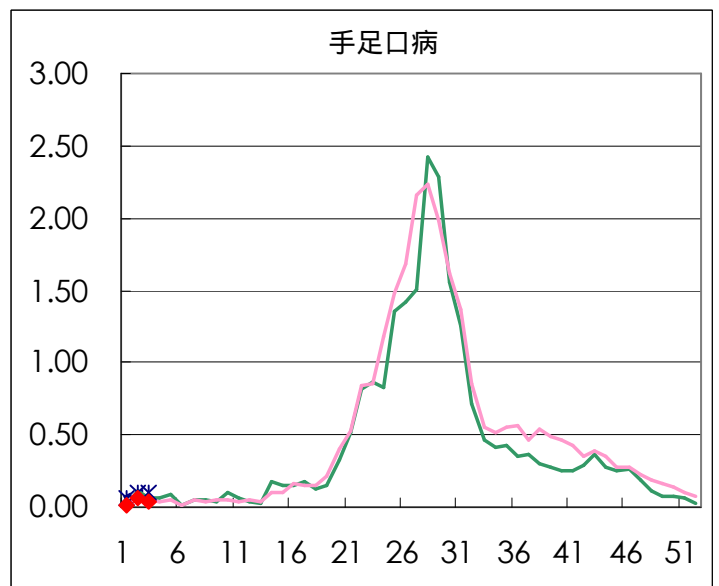
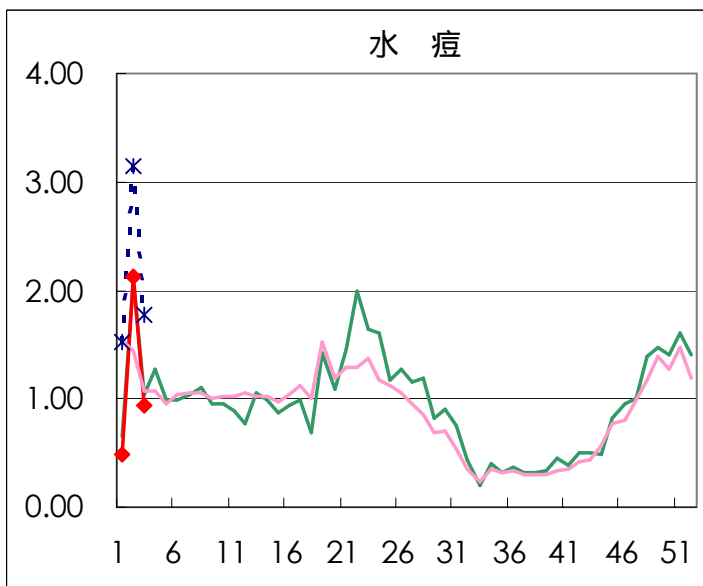
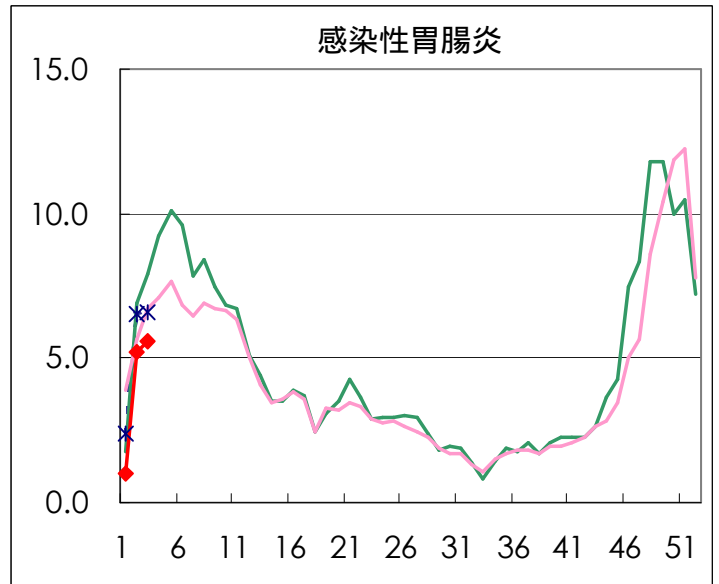
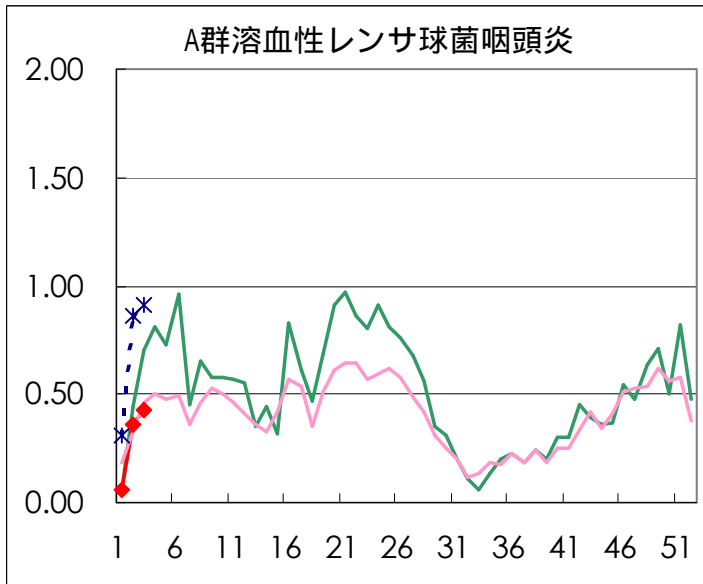
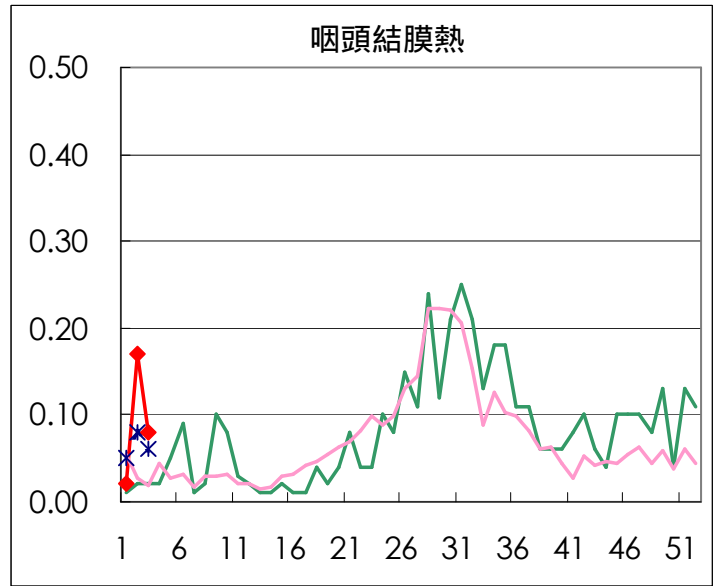
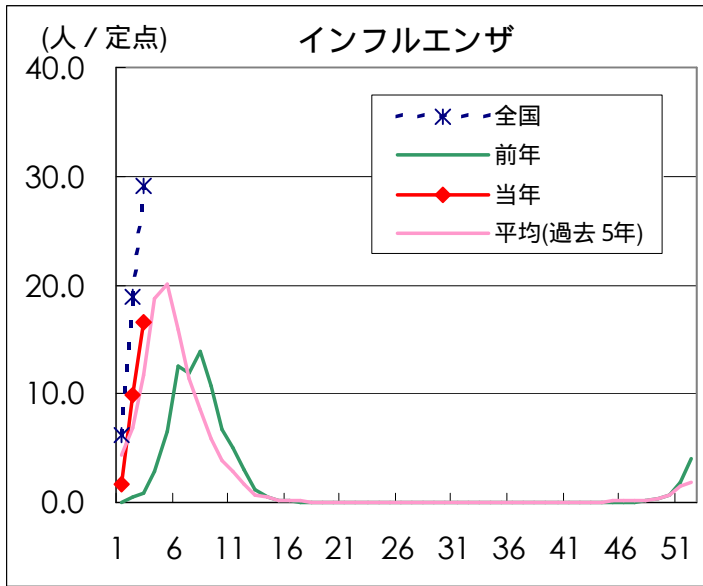
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/01/22集計)。

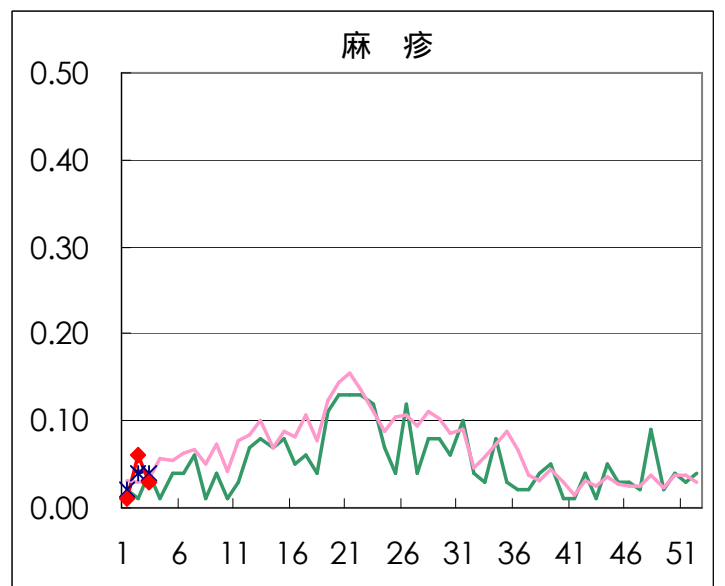
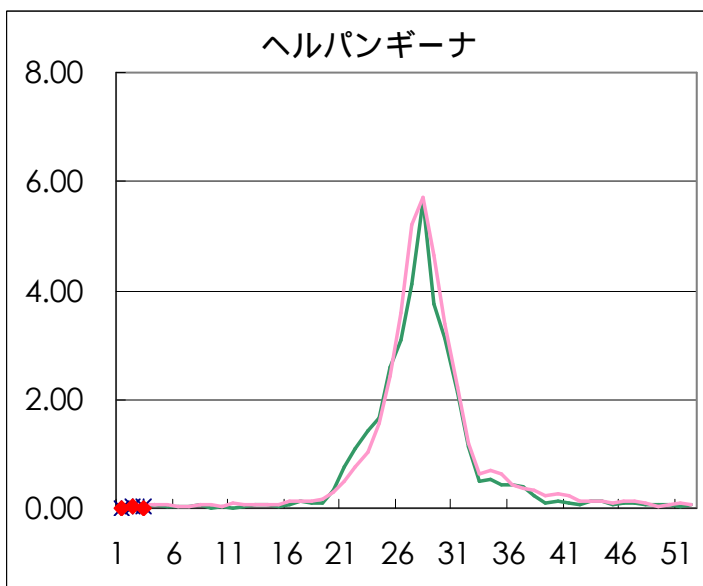
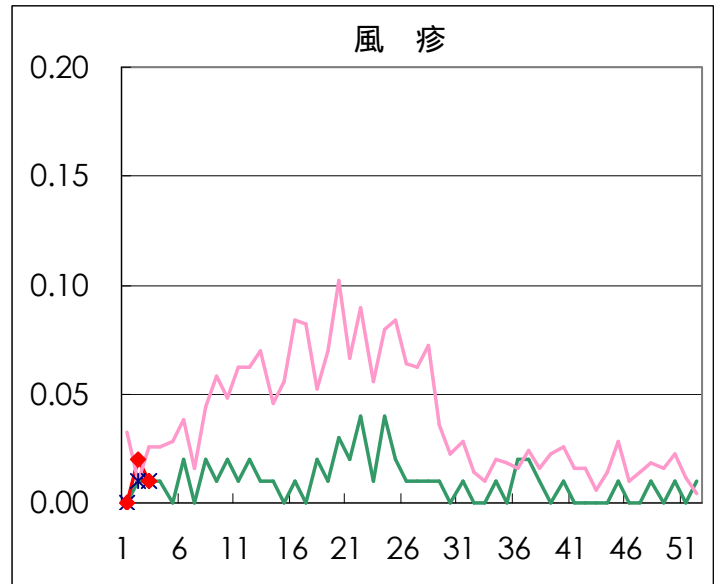
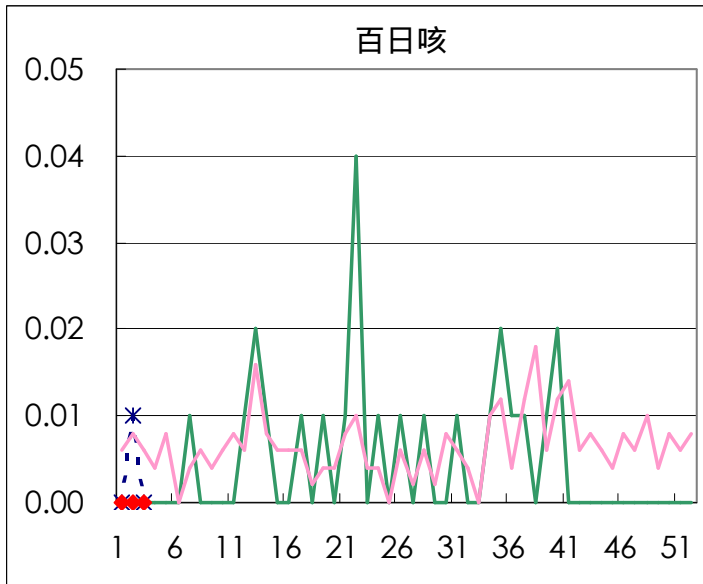
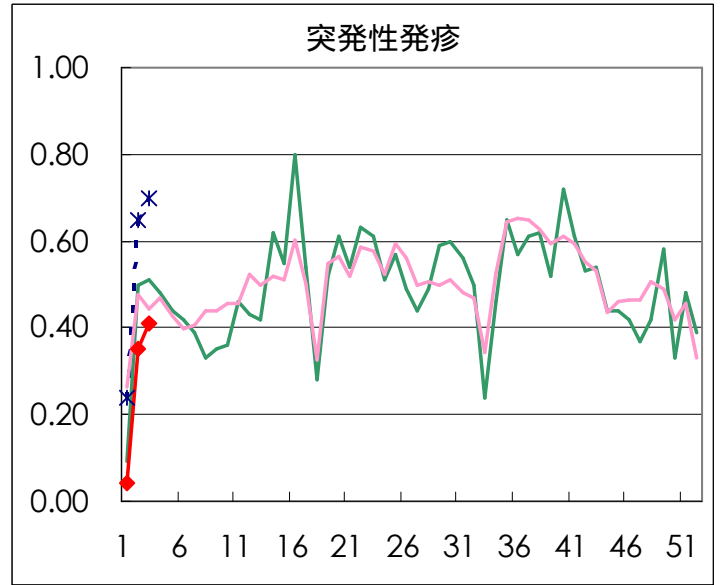
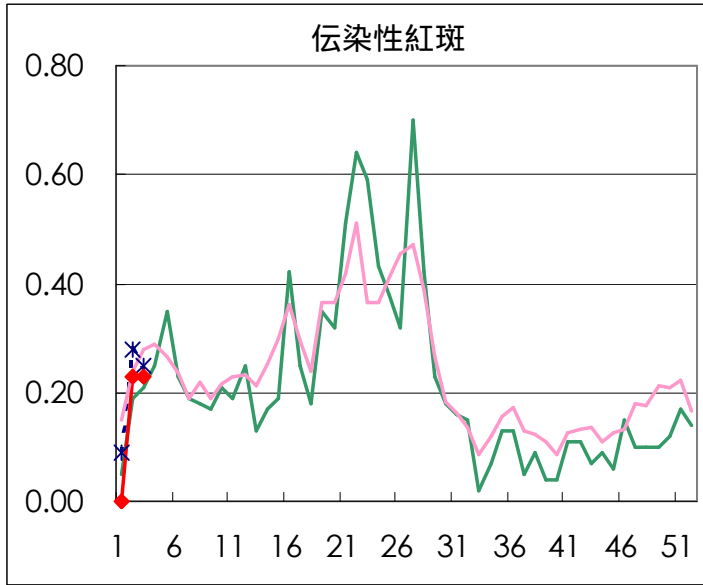
定点報告疾病集計表（男女別）

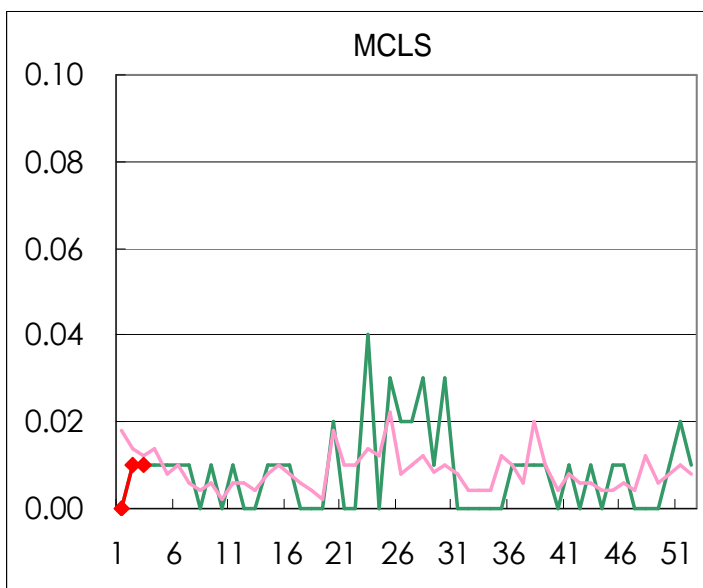
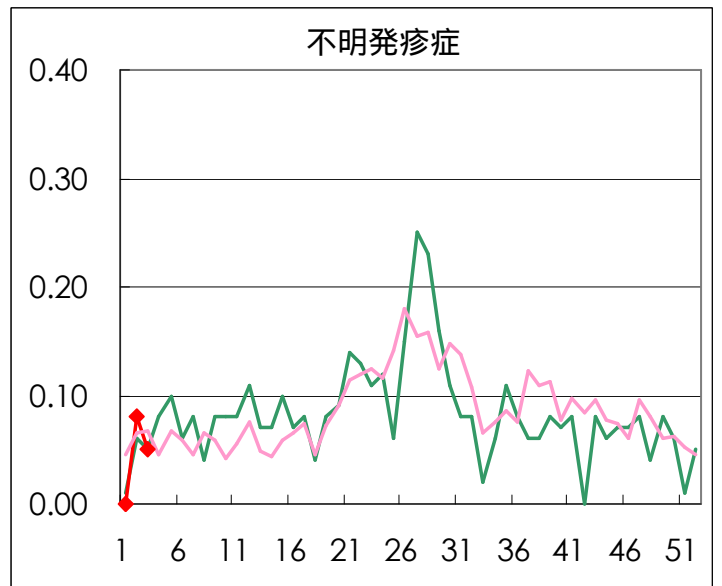
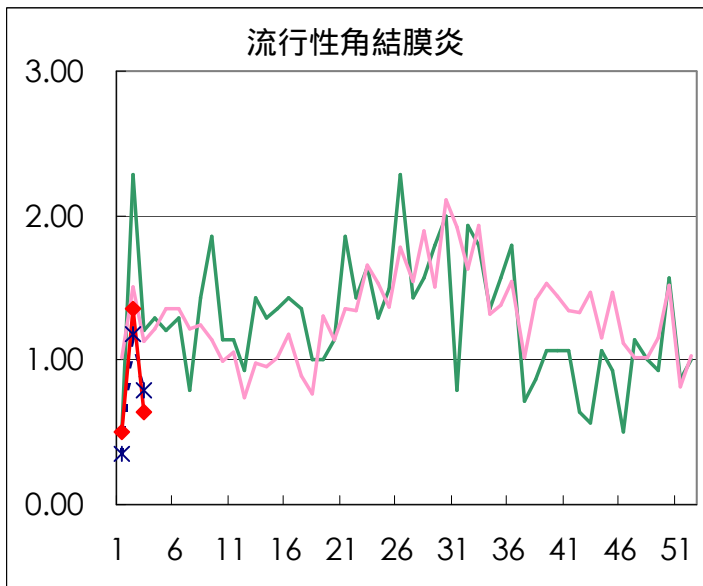
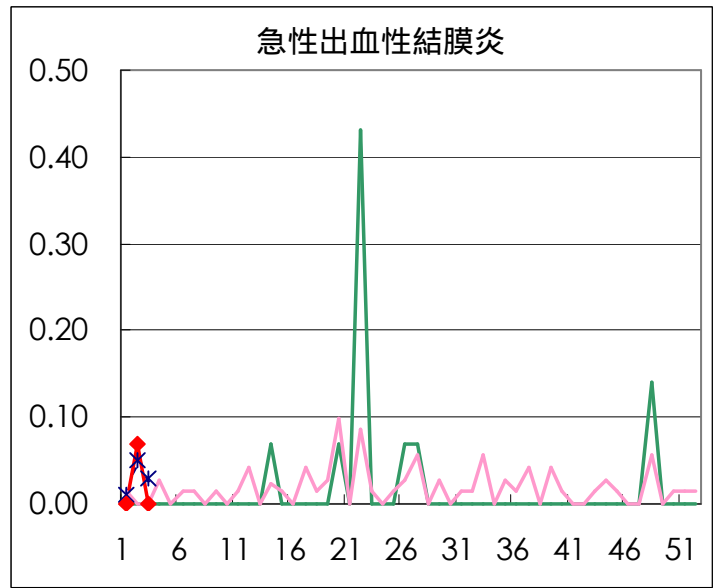
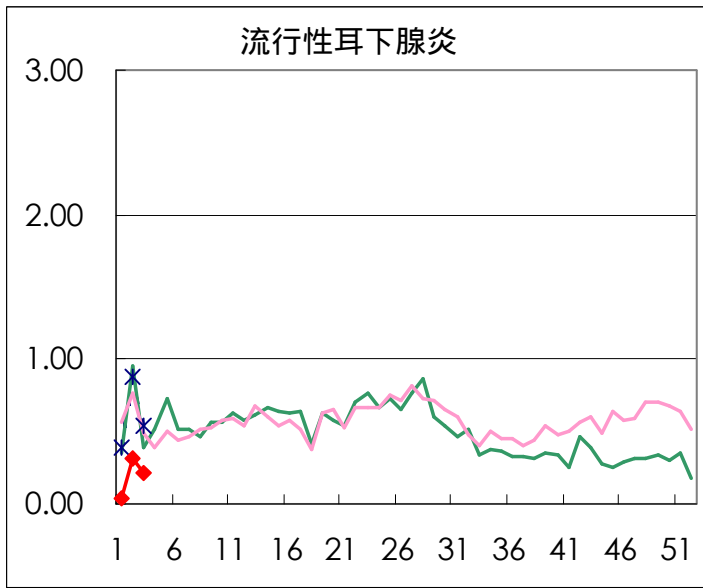
疾病名	性	2002年週	2003年 週			累計
		52	1	2	3	
インフルエンザ	男	356	147	839	1497	2839
	女	353	139	917	1446	2855
咽頭結膜熱	男	9	2	11	6	28
	女	6	1	13	5	25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	35	5	32	34	106
	女	33	3	19	27	82
感染性胃腸炎	男	501	71	373	401	1346
	女	521	74	371	396	1362
水痘	男	110	38	162	70	380
	女	90	32	141	62	325
手足口病	男	3		6	3	12
	女	1	1	2	3	7
伝染性紅斑	男	9		12	15	36
	女	11		21	18	50
突発性発疹	男	30	2	27	27	86
	女	26	3	22	31	82
百日咳	男					
	女					
風疹	男	1		1		2
	女	1		2	1	4
ヘルパンギーナ	男	4		1	1	6
	女	4		2	1	7
麻疹(成人以外)	男	3	1	3	1	8
	女	2	1	5	3	11
流行性耳下腺炎	男	14	4	24	20	62
	女	11	2	21	10	44
不明発疹症	男	5		6	3	14
	女	2		6	4	12
MCL S	男	2		1	2	5
	女					
急性出血性結膜炎	男					
	女			1		1
流行性角結膜炎	男	9	3	12	4	28
	女	5	4	7	5	21
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男				1	1
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女			1		1
無菌性髄膜炎	男					
	女					
マイコプラズマ肺炎	男	3		1		4
	女	3		1	1	5
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	男					
	女					
成人麻疹	男					
	女			2		2

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

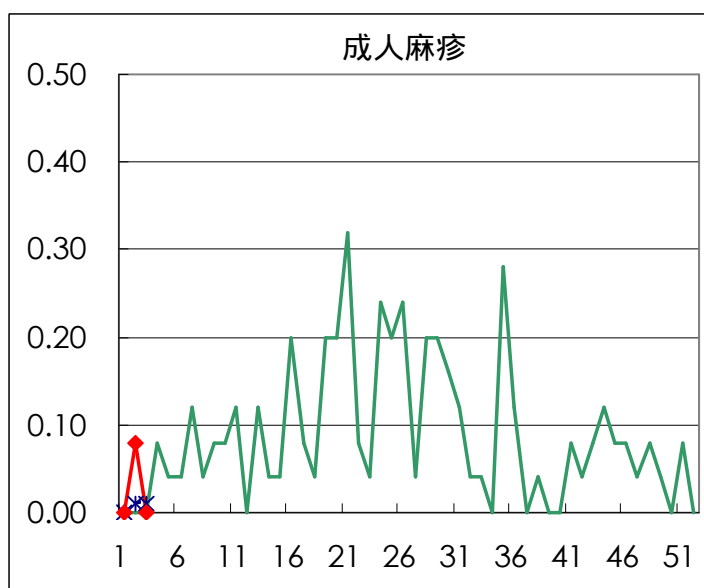
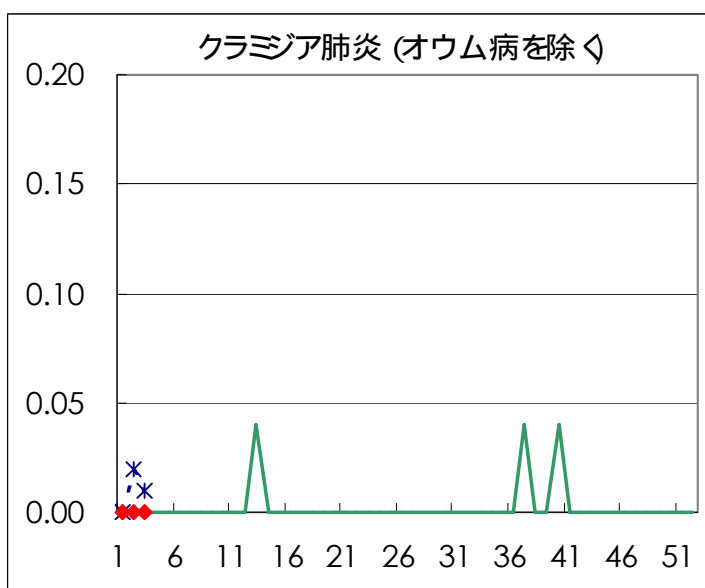
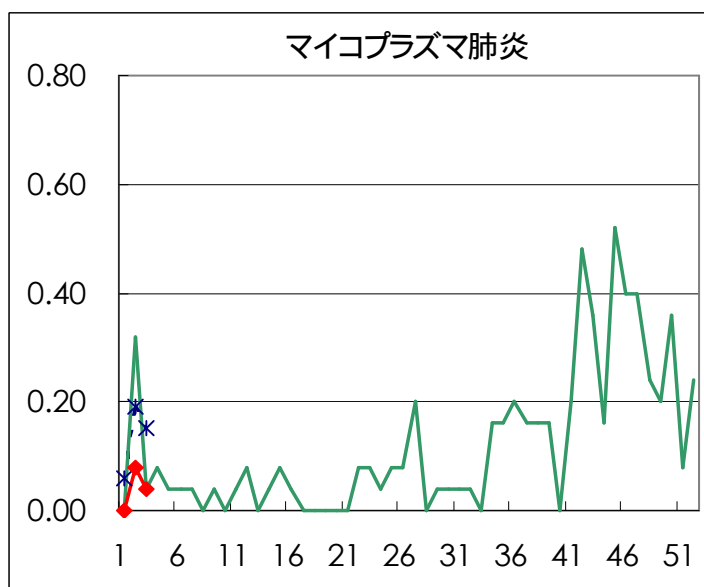
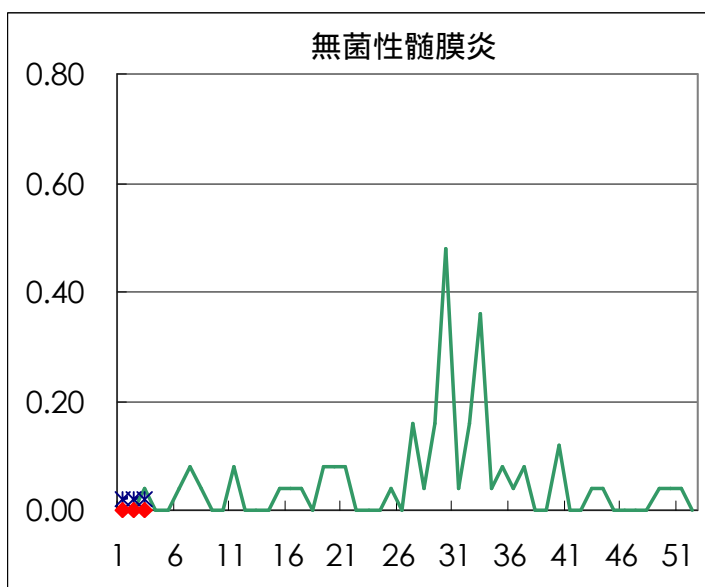
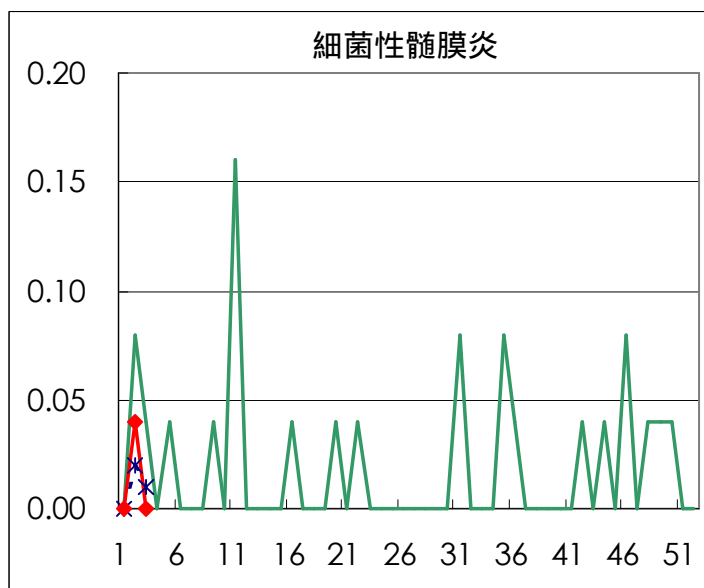
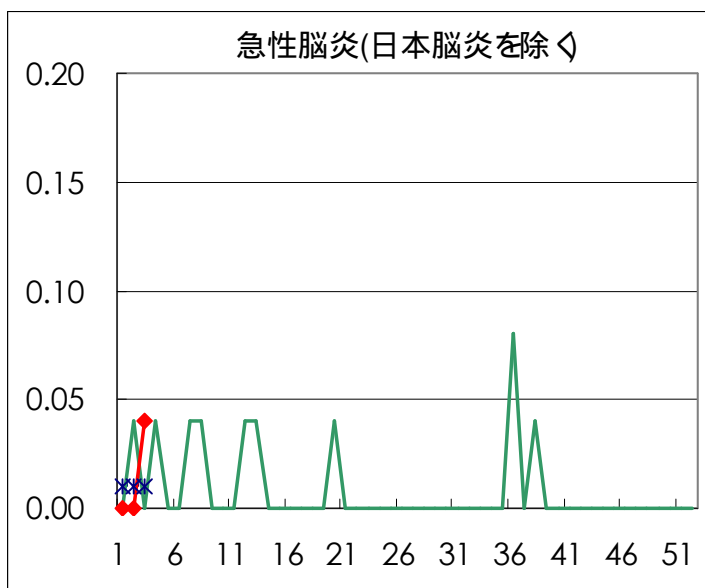
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	
上記を除く疾病	142



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 48~ 2003年 3週)

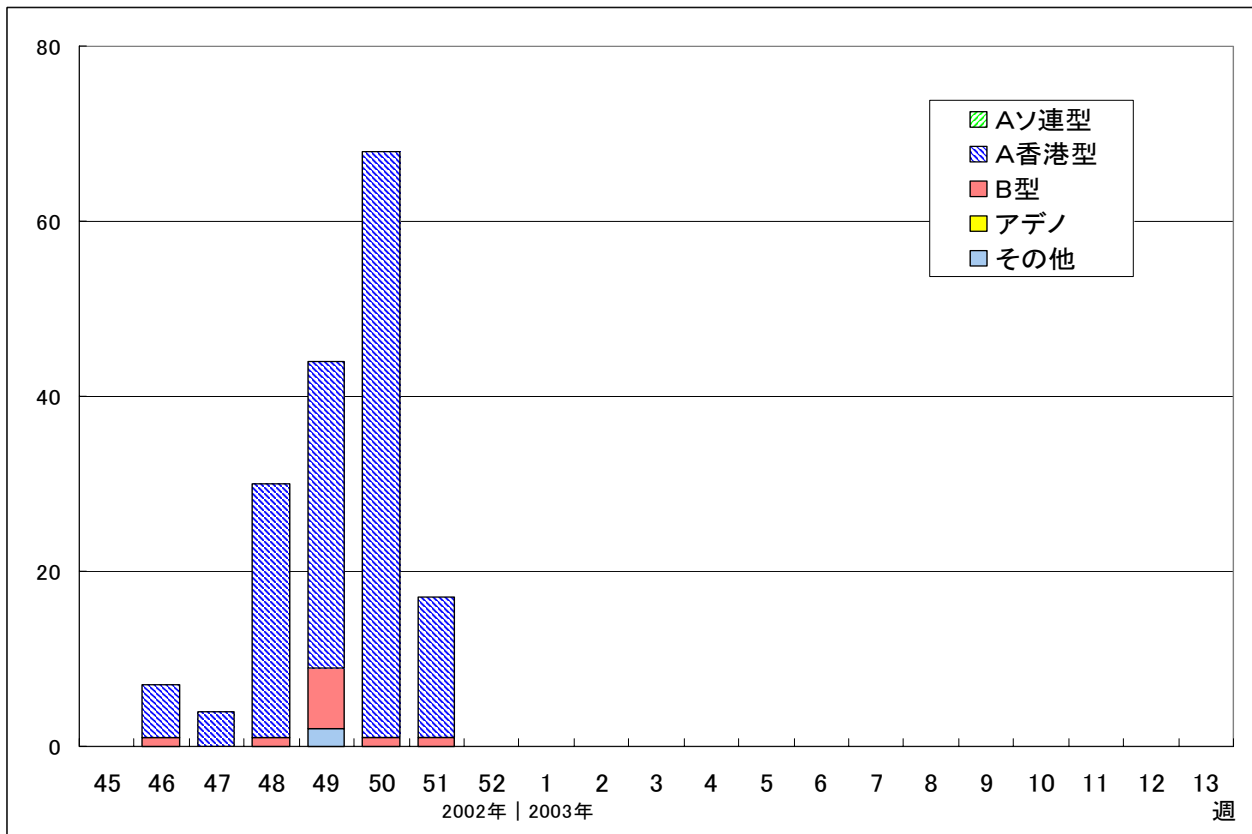
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		48	49	50	51	52	1	2	3		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型	1		10	10	2	7	13	37	80	
	インフルエンザB型	1	10	14	6	1			7	39	
	RSV			1				1		2	
	アデノ	6	6	4	4	1		8	4	33	
	エンテロ	1								1	
	ノーウォーク (RSV)	65	13	42	106	113		72	71	482	
	ロタ	2		2				1	1	6	
	単純ヘルペス			3		1				4	
	水痘 帯状疱疹					1	1			2	
	EBV	1	3	2	1					7	
	CMV			2		1				3	
	HHV6/7			2		3		3		8	
	ムンプス								1	1	
	麻疹	1		2		1				4	
	パルボB19					1	1			2	
	分離型別	ポリオ1				1					1
		ポリオ2									
		アデノ1		2		1					3
		アデノ2				1	1				2
		アデノ3	1	3			1				5
		エコー13									
	抗体	コクサッキーA6									
デング								2	1	3	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター								1	1	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグララーゼ 型		2			1		1		4	
	MRSAコアグララーゼ 型	1	3	2	1				2	9	
	MRSAコアグララーゼ 型				1					1	
	MSSAコアグララーゼ 型	1			1					2	
	溶連菌 T-1型						2			2	
	溶連菌 T-3型		1	1						2	
	溶連菌 T-4型										
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型	1	1				4			6	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
溶連菌 T-28型											
溶連菌 UT											
性感染症	梅毒	6	2	4	1			3	6	22	
	クラミジア抗体	77	67	77	28	9		21	7	286	
	クラミジア遺伝子	1						2	4	7	
	淋菌遺伝子				1	1		1		3	
	パピローマ	3	4				12	1	2	22	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年48~2003年3週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を 含む) ザ	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型	80																	80
インフルエンザB型	39																	39
RSV			2															2
アデノ	2	3	11			4							3				10	33
アデノ1													1				2	3
アデノ2		1	1															2
アデノ3	3																2	5
エンテロ																	1	1
エコー13																		
コクサッキーA6																		
ポリオ1						1												1
ポリオ2																		
ムンプス																	1	1
ノーウォーク(SRSV)						479											3	482
ロタ						4											2	6
単純ヘルペス	1																3	4
水痘・带状疱疹																2		2
パルボB19												2						2
カンピロバクター						1												1
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌																		

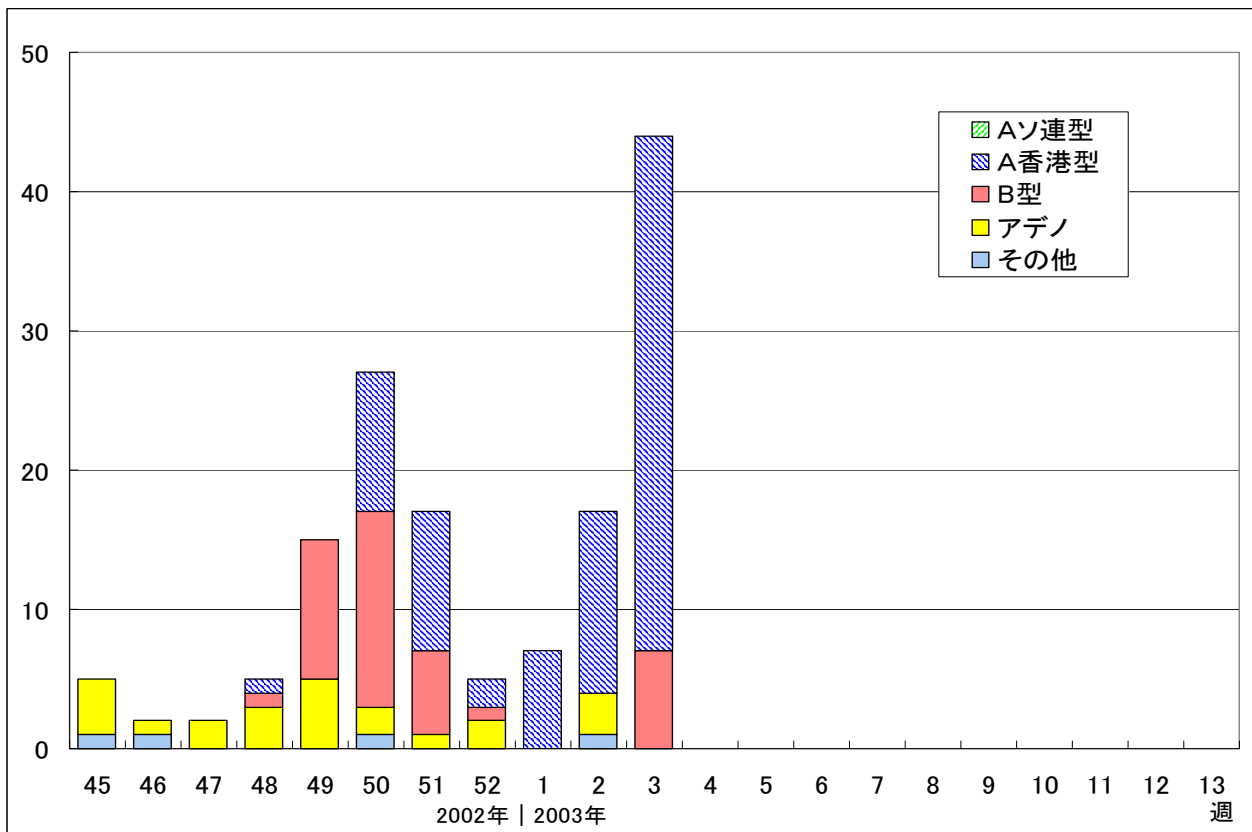
病原体グラフ (インフルエンザ)

インフルエンザ患者から検出されたウイルス (全国)



LASR 病原微生物検出情報 (2002年12月24日現在報告数)

インフルエンザ患者から検出されたウイルス (東京都)



ウイルス研究科・多摩支所微生物研究科

年齢階級別累計表 (2003年 3週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月	5			3	5			4								1	
～1歳	49			26	12			32				1					2
1歳	164	3	2	93	22	2	1	19					1			2	
2歳	151	4	1	67	22	1	3	2		1			1	1		2	
3歳	187		7	68	18	1						1	5		1		
4歳	187		6	52	14	1	6						4			1	
5歳	154	1	13	63	15		6					1	8			1	
6歳	130		10	36	8		3				1	1	3				
7歳	125	1	9	41	4	1	4						3				
8歳	123		1	31	2		2						2				
9歳	108	1	1	28	5		2				1						
10～14歳	473		6	80	2		5	1					2				
15～19歳	222		1	44	1												
20～29歳	246	1	4	165	2		1						1		4		
30～39歳	285														2		
40～49歳	169																
50～59歳	86																
60～69歳	43														1		
70～79歳	25																
80歳以上	11																
合計	2943	11	61	797	132	6	33	58	0	1	2	4	30	0	9	7	2
先週比	1187	-13	10	53	-171	-2	0	9	0	-2	-1	-4	-15	-1	-10	-5	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年3週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田	42			2														44
中央区	78			2	8	2						1						91
みなと	58	6	2	14	2		1	2							1			86
新宿区	109		3	36			2								2			152
文京	57			16	1										1			75
台東	70		7	33	8		1	2										121
墨田区	58			19		1												78
江東区	57		2	20	6			2			1	1	1					90
品川区	143			33	2		1	1										180
目黒区	35		2	12	2		3	1									2	57
大田区	149	1	3	66	2	1	2	1					1			1		227
世田谷区	85	1	2	73	7	2	5	8			1	1	1					186
渋谷区	98			45	3			1					3					150
中野区	178			61	3		3	2										247
杉並	94			19			1	5										119
池袋	34	1	2	6	4		2	1					1		2	1		54
北区	113		2	36	5			5										161
荒川区	35			16	3										1			55
板橋区	120			19	2		1	2		1								145
練馬区	110		1	19	8		1	2										141
足立	75		4	18	4		5	1					1					108
葛飾	125		7	34	8			1					5			1		181
江戸川	90	1	12	36	10			4										153

保健所別累計表 (2003年3週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川	85			3				2					1					91
秋川	66		1	8	3			2					4					84
八王子	57			5	4			1					4					71
南多摩	72			22	9			2					1			1		107
町田	56		1	33	1		2									1		94
多摩立川	103		1	11	3								2					120
村山大和	62			6	2										2			72
府中小金井	48			8	3													59
狛江調布	50		2	10	1			2				1						66
三鷹武蔵野	90			19	7			1					1					118
多摩小平	144			18	6		3	4										175
多摩東村山	78	1	7	19	5			3					4			2		119
島しょ	19																	19

東京都合計	2943	11	61	797	132	6	33	58	-	1	2	4	30	-	9	7	2	4096
定点当り報告数	16.53	0.08	0.43	5.61	0.93	0.04	0.23	0.41	-	0.01	0.01	0.03	0.21	-	0.64	0.05	0.01	

保健所別累計表 (定点当り) 2003年3週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田	8.40			0.50													
中央区	19.50			0.67	2.67	0.67						0.33					
みなと	8.29	1.00	0.33	2.33	0.33		0.17	0.33							1.00		
新宿区	15.57		0.50	6.00			0.33								1.00		
文京	14.25			5.33	0.33										1.00		
台東	17.50		2.33	11.00	2.67		0.33	0.67									
墨田区	14.50			6.33		0.33											
江東区	14.25		0.67	6.67	2.00			0.67			0.33	0.33	0.33				
品川区	20.43			5.50	0.33		0.17	0.17									
目黒区	8.75		0.67	4.00	0.67		1.00	0.33									0.67
大田区	14.90	0.11	0.33	7.33	0.22	0.11	0.22	0.11					0.11			0.11	
世田谷区	9.44	0.13	0.25	9.13	0.88	0.25	0.63	1.00			0.13	0.13	0.13				
渋谷区	19.60			11.25	0.75			0.25					0.75				
中野区	25.43			10.17	0.50		0.50	0.33									
杉並	13.43			3.17			0.17	0.83									
池袋	5.67	0.20	0.40	1.20	0.80		0.40	0.20					0.20		2.00	0.20	
北区	22.60		0.50	9.00	1.25			1.25									
荒川区	11.67			8.00	1.50										1.00		
板橋区	17.14			3.17	0.33		0.17	0.33		0.17							
練馬区	18.33		0.20	3.80	1.60		0.20	0.40									
足立	15.00		1.00	4.50	1.00		1.25	0.25					0.25				
葛飾	25.00		1.75	8.50	2.00			0.25					1.25			0.25	
江戸川	18.00	0.25	3.00	9.00	2.50			1.00									

保健所別累計表 (定点当り) 2003年3週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川	21.25			1.00				0.67					0.33				
秋川	22.00		0.50	4.00	1.50			1.00					2.00				
八王子	19.00			2.50	2.00			0.50					2.00				
南多摩	18.00			7.33	3.00			0.67					0.33			0.33	
町田	18.67		0.50	16.50	0.50		1.00									0.50	
多摩立川	20.60		0.25	2.75	0.75								0.50				
村山大和	20.67			3.00	1.00										2.00		
府中小金井	12.00			2.67	1.00												
狛江調布	12.50		0.67	3.33	0.33			0.67				0.33					
三鷹武蔵野	18.00			4.75	1.75			0.25					0.25				
多摩小平	36.00			6.00	2.00		1.00	1.33									
多摩東村山	19.50	0.33	2.33	6.33	1.67			1.00					1.33			0.67	
島しょ	9.50																

東京都合計	2943	11	61	797	132	6	33	58	-	1	2	4	30	-	9	7	2
定点当り報告数	16.53	0.08	0.43	5.61	0.93	0.04	0.23	0.41	-	0.01	0.01	0.03	0.21	-	0.64	0.05	0.01

< 感染症豆知識 >

B C G

東京都医師会感染症予防検討委員会

結核予防法施行令が一部改正され、本年四月から小学校一年と中学校一年に行われてきたツベルクリン反応検査（以下ツ反）が中止されることになった。これにともなって、ツ反陰性の小学校一・二年生、中学校一・二年生に実施されてきた BCG 接種もなくなる。新生児への BCG 初回接種は今後も続けられるが、毎年 130 万人ほどの学童が受けている BCG 再接種は、全面的に廃止されることが決まった。

ご存じのように、BCG 菌は牛型結核菌を長期継代培養して弱毒化した生ワクチンである。BCG 接種が結核性髄膜炎や粟粒結核などの重症結核に高い予防効果のあることは多くの文献から実証されている。更に BCG を中止したスウェーデン、チェコスロバキア、ドイツでは、その後小児結核患者の増加が観察されている。これに対しツ反陰性者に BCG を再接種して発病予防に効果があったという科学的根拠は示されていない。既に再接種を中止したフィンランド・韓国などでは小児結核の増加は観察されていない。

存続する初回 BCG 接種は、現在 0～4 才のツ反陰性だった乳幼児に行われているが、今後は 6 ヶ月までの新生児にツ反を省略して接種するよう改正される予定である。

結核予防法が成立した昭和 26 年当時ならツ反によって多くの乳幼児結核が見つかったが、平成 12 年 120 万人の乳幼児に実施してもわずか 13 人しか発見されていない。

逆に偽陽性と思われるツ反結果のため 4 万人以上が BCG 接種を受けられなかったと推定されている。こちらの実施は予防法の改正が必要なため平成 16 年以降となる。

(文責・尾形英雄)